

科目名	ピアノ演奏理論Ⅲ	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	佐藤 恵子	単位	2	年次	3

＝授業科目の目標＝

ピアノ演奏をするに必要なテクニックの整理をし、自分の長所、短所を明確にし、音色の種類を増やす方法を身につける。作曲家の個性、作品・性格を理解する事を目的・目標とし、楽曲分析能力の向上と演奏方法を身につけ自分自身の自発的な演奏を身に付ける。

＝履修の条件と学習の方法＝

毎回楽曲を事前に与えるので、各自楽曲分析し、解釈を明確にし、授業に臨む。演奏者は、演奏だけでなく言葉で自分の解釈を表現できる準備をする事。その為に必要な資料、楽所等は都度アドバイスを与える。図書館の利用を期待する。ピアノ演奏理論Ⅰ・Ⅱを履修していることが望ましい。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。パフォーマンスとは？
- 2回 ドイツ音楽について①メンデルスゾーンの「無言歌」を教材にカンタービレ奏法を探る
- 3回 ドイツ音楽について②ブラームスの作品を教材に重厚な音色を探る。
- 4回 フランス音楽について①フォーレ ドビュッシーの作品を教材に leggiero を探る。
- 5回 フランス音楽について②ドビュッシー ラヴェルの作品を教材にペダルの効果を探る。
- 6回 フランス音楽について③ラヴェル、プーランクの作品を教材にフランス音楽のまとめ
- 7回 ロシア音楽について①チャイコフスキー「四季」を教材にテタートを探る
- 8回 ロシア音楽について②ロシア五人組の教材をもとに「個性」とは？
- 9回 ロシア音楽について③ラフマニノフ スクリュービンの教材をもとに「フレーズ」とは？
- 10回 ロシア音楽について④プロコフィエフ カバレフスキーの教材をもとに「打楽器」とは？
- 11回 ハンガリー音楽について①リストの教材をもとに「ヴィルトゥオーゾ」とは？
- 12回 ハンガリー音楽について②バルトーク教材をもとに「変調子」とは？
- 13回 その他の国の音楽について スペイン、モンボー「歌と踊り」を教材に
- 14回 邦人作曲家について
- 15回 まとめ 各自演奏会形式で発表する「演奏する喜び」

＝成績評価の方法と評価の基準＝

出席状況、授業への取り組み、レポート、演奏する楽曲への取り組みをもとに評価する。

＝テキスト（必携）＝

特になし